

臨床検査に適した小型化、高効率化を実現した自動分析装置

| | | | |
|-------|------------|------|-----|
| 登録番号 | 第 00254 号 | | |
| 登録年月日 | 平成30年8月28日 | 登録区分 | 第一種 |

| | |
|--------------|---|
| 名称 (型式等) | 日立705形自動分析装置 |
| 所在地 | 茨城県ひたちなか市 |
| | 株式会社日立ハイテクノロジーズ |
| 所有者 (管理者) | 株式会社日立ハイテクノロジーズ |
| 製作者(社) | 株式会社日立製作所 |
| 製作年 | 1983年 |
| 初出年 | 1980年 |
| 選定理由 | 分析条件の指定と登録が可能なユーザーインターフェイス、2本の試薬プローブによる試薬ピペティング方式、分析条件の柔軟性を高めたランダムアクセス方式、独自の全反応過程測光方式など多くの革新的な技術を採用し、緊急検査室や人間ドックなど、臨床検査業務の主要な領域に自動分析装置の活躍の場を広げ、80年代の臨床検査の普及による診断支援の向上に大きく貢献した。世界の販売累計が3000台を越えるヒット商品となり、この分野での日本の実力を世界に発信し、丸い形のカラーセル型試料テーブル機構を含めて、実質的な標準規格となった装置として重要である。 |
| 登録基準 | 一ーロ (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの) |

| | |
|--------|----|
| 公開・非公開 | 公開 |
|--------|----|

| | |
|-----|--|
| 写 真 |  |
|-----|--|

| | |
|--------------|--|
| その他参考となるべき事項 | |
|--------------|--|